

社会的な発達と他人との関わり 10月～12月



話し合い、協力し合い、やり遂げる達成感を味わう。お楽しみ会に向けての活動は「社会的な発達と他人との関わり」において、すいすい組のみんなにとってとても大きな成長への一押しになったように感じます。題材が決まり、配役きめや台本作りのミーティングでは、それぞれが友達が何の役をやりたいか、どんなセリフを言いたいかなどを気にしながら話していましたし、セリフを言う順番などでも、「一番に言いたい！」などの気持ちが重なっても、相手の気持ちを尊重して譲ってあげることもあり、もめたりケンカになったりせずにとってもスムーズに決まっていたことに、嬉しさや、少し驚きも感じました。歌に関しても、特に鍵盤ハーモニカを吹く二人は、二人で息を合わせて上手に吹けており、伴奏のギターにももしっかり乗れていました。アンサンブルが成立するのは、周りの音が意識出来ていないと出来ない事なのです。

本番に向けてのリハーサルなどでは、セリフが飛んでしまった子にも優しく教えて上げる姿や、「早く本番で見せたいね！」などと目標を見据えて取り組む姿も見られました。どの子も、自分が！自分が！とならず、みんなで劇遊びを作っている、という意識が感じられ、とても大きな成長を感じました！

